

【講座のねらい】

講義及び実践発表、各地域における受講者同士の協議等を通して、「総合的な探究の時間」において教科等横断的に資質・能力を育成する学校体制の構築の道筋をつける。

【対象】空知、石狩、渡島、檜山管内の「総合的な探究の時間」を実施する全ての道立高校

(道立高校のうち「総合的な探究の時間」を他科目で代替している場合及び市町村立高校は任意)

遠隔型研修Ⅰ及びⅡは、「総合的な探究の時間」の企画担当グループ等

分散型研修は、企画担当者のうち1名



【研修日程・内容】

5月 事前課題

- 自校の現状把握

①2.5h

6/6

遠隔型研修Ⅰ「講義」

- 探究のプロセスを踏まえた学習活動の充実に向けて

②2.5h

6/21

遠隔型研修Ⅱ「講義」

- 北海道の高校における探究活動の課題と実践例

6月中旬～ 職場実践

- 自校の課題の焦点化

③3h

7月下旬～8月上旬

分散型研修

「実践発表・協議」

- 道内における好事例の実践発表
- 他校との実践交流

9月 職場実践

- 課題解決プランの作成

講師 ①東京学芸大学大学院教育学研究科教授 西村 圭一 氏

- ・ 国立教育政策研究所教育課程研究センター基礎研究部総括研究官
- ・ 探究オリンピック委員会委員長

②北海道大学准教授 篠原 岳司 氏

- ・ 北海道教育学会理事
- ・ 北海道教育推進会議高等学校専門部会委員